

●1965年8月・那珂湊で生まれ、大洗町の小・中・高校を卒業しました。父は那珂湊で高校教諭、母は日本共産党の大洗町議を4期。

●茨城女子短期大学保育科を卒業、保育士・幼稚園教諭の資格取得。



保育園の芋掘りで子ども達と
(後ろの右)

●水戸市保育園で2年、ひたちなか市保育園で2年、ひたちなか市の東洋鍼灸院の子ども係で7年働きました。

川井ひろ子

プロフィール

●介護福祉士として、介護老人施設で17年（水戸市16年、鹿嶋市1年）働きました。

●バツイチで娘2人を育てあげ（すでに成人）、一昨年再婚。



長女 美仁が1歳の頃、お祭りで

●20歳で日本共産党員に。
現在党東部地区準地区委員。

●鹿嶋市林に在住、夫・次女・
義父母の5人家族



私との複数議席、 なんとしても実現を

日本共産党市会議員 立原弘一

ようやく見つかった、とてもすばらしい人材です。なんとしても押しあげて、複数議席実現を！心から訴えます。

（活動地域は旧大野村地域＝川井、
旧鹿島町地域＝立原）

民報かしま

2015年2・3月号外 日本共産党の見解を紹介します。
<発行> 日本共産党鹿嶋市委員会 鹿嶋市宮中5261-1
電話・FAX 84-6108

「人にやさしい鹿嶋」めざし

みなさんのお役に立てるためがんばります

日本共産党

鹿嶋市議会 複数議席に挑戦！
党鹿嶋市福祉対策部長
川井ひろ子



私は、福祉現場で働き、誠実に生きる多くのみなさんの、
人間らしい生き方に学び、育てていただきました。

その草の根の庶民の生活に、政治はどう向き合ってきたのか…そのことを思い、いま、心を熱くしています。

「人にやさしい鹿嶋」めざしがんばります。どうか、
よろしくおねがいいたします。

くらしと福祉 しっかり守る市政

格差を広げるアベノミクスは、とても異常です。これでは日本の社会が壊れます。若者が希望をもって働く雇用制度を。力をあわせて、暮らしを温める政治への転換をすすめましょう。

川井ひろ子のお約束

- 住民の生活第一に、国にもしっかりものをいう市政づくり。
- 子どもの施設は安全・安心・のびのびと。産休明け保育も。
- 高齢者・障がい者・生活弱者が困らない施設・施策を。
- 医療制度改悪ストップ、医療と施設の安心確保。
- コミュニティバス充実、オンデマンド実現。
- ゴミ個別収集（困難世帯）の実現。
- 安全な歩道・街灯・生活道路・排水路整備。
- 個別防災無線を整備する。

みなさんの 声と ねがいを とどけます



子どもに楽しい学校

政府は少人数学級まで「ムダだ」と言い始めています。言いなりにならず、子どもと先生を大切にする市政を。

川井ひろ子のお約束

- どの子ものびのび育つ教育環境を。
- 30人学級を小中学校全学年に広げることをめざす。
- 教育格差を生まない生活困窮家庭へのあたたかい援助。
- 教育への政治介入を許さない。

大切な環境を守る

戦争する国づくりを許しません。みんなで力をあわせましょう。地域の大好きな環境を守りましょう。

川井ひろ子のお約束

- 残土の不法埋め立てを許さない。
- きれいな北浦をとりもどす。導水路計画をやめさせる。
- 原発ゼロ、東海第2原発は廃炉へ。
- TPP反対、農業・漁業と営業環境を大切にする。